

埼玉県で国内47例目の 豚コレラを確認

〈発生施設の概要〉

所在地:埼玉県本庄市 飼養状況:865頭

※46例目の制限区域内、監視対象農場

〈経緯〉

- ・ 10月29日(火)、農場から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、家畜防疫員による立入検査を実施。
- ・ 同日、家畜保健衛生所の検査で、豚コレラの疑いが生じ、精密検査を実施したところ、本日(10月30日(水))、豚コレラの疑似患畜であることが判明。

山梨県では、現在、豚コレラの感染拡大の一因と言われている野生イノシシの感染調査を実施しております。

死亡イノシシ等発見した際は、家畜保健衛生所まで一報をお願いします。

豚コレラは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

**発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、
便秘に続く下痢、呼吸障害等**

**異常を発見したら、
すぐに家畜保健所まで連絡ください。**

重症例は後肢麻痺、運動失調、四肢の激しい痙縮等の神経症状、皮下出血による紫斑を呈し死亡

連絡先:山梨県西部家畜保健衛生所

電話:0551-22-0771 FAX:0551-22-6728

夜間・土日・休日の連絡先:090-5564-1018

または:090-5568-0817

人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒を！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止（外周柵の設置）
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入する工事車両の洗淨、消毒
- 従業員車両の洗淨、消毒

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底